

30x60 SCREW CAP for WINE



Guala Closures ×



KITA SANGYO

greencap

- Greencapは、従来の30x60と同じ開封方法・同じサイズ。
- しかし、飲み終わった後、スカート部分を手で回すと簡単に取り去ることができます。アルミとガラスの分別回収が可能で、資源のリサイクルに大きく貢献！



1. BOTTLE

- ネジが2段になった「専用びん」を使います。
- ブルゴーニュ型の専用びん（日本製）を準備しています。



上部ねじ
= 2条ねじ

下部ねじ
= 1条ねじ

3. CAPPER

- 6ローラーの専用ヘッドを使用します。



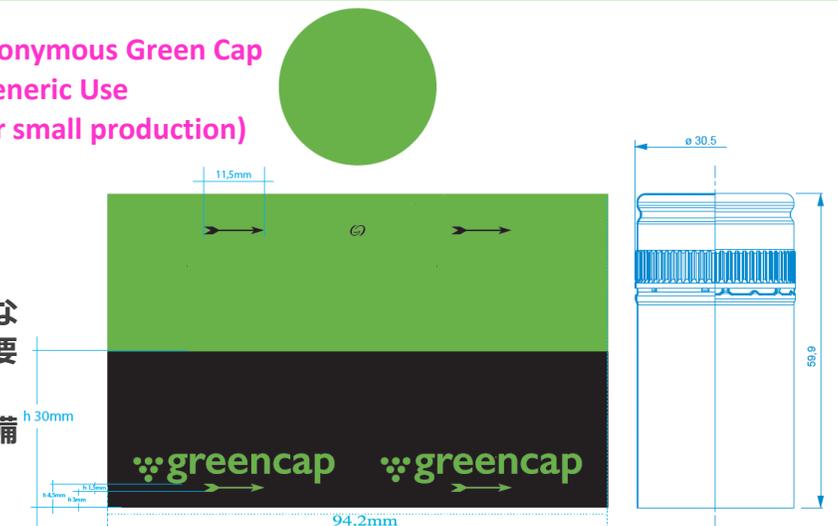
上部ねじ用
2x2=4ローラー

下部ねじ用
1x2=2ローラー

2. CAP

- 外観はほとんど通常の30x60と同じですが、「ビードがない」、「ミシン目位置が若干異なる」など「専用キャップ」が必要です。
- 汎用の専用キャップを準備しています。
- ロゴ印刷ももちろん可能

Anonymous Green Cap
(Generic Use
for small production)



従来のスクリューキャップ vs グリーンキャップ

Current screw cap vs New Greencap

従来の30x60 screw cap



- ワインでは、品質保持性能や開封のしやすさが評価されて、30x60スクリューキャップが世界的に増えています。
- ただ、開封後にその「スカート」部分（筒状のアルミ部材）が、びんに残ることが問題でした。ガラスびんの分別回収・リサイクルのためには、スカート部分は残留しないことが望まれます。
- 実は日本でもウイスキー用などで30x60スクリューキャップが大量に使われていましたが、ガラスのリサイクル上問題になるという理由で、1990年代に使用を自粛、キャップメーカーも生産を取りやめた経緯があります。

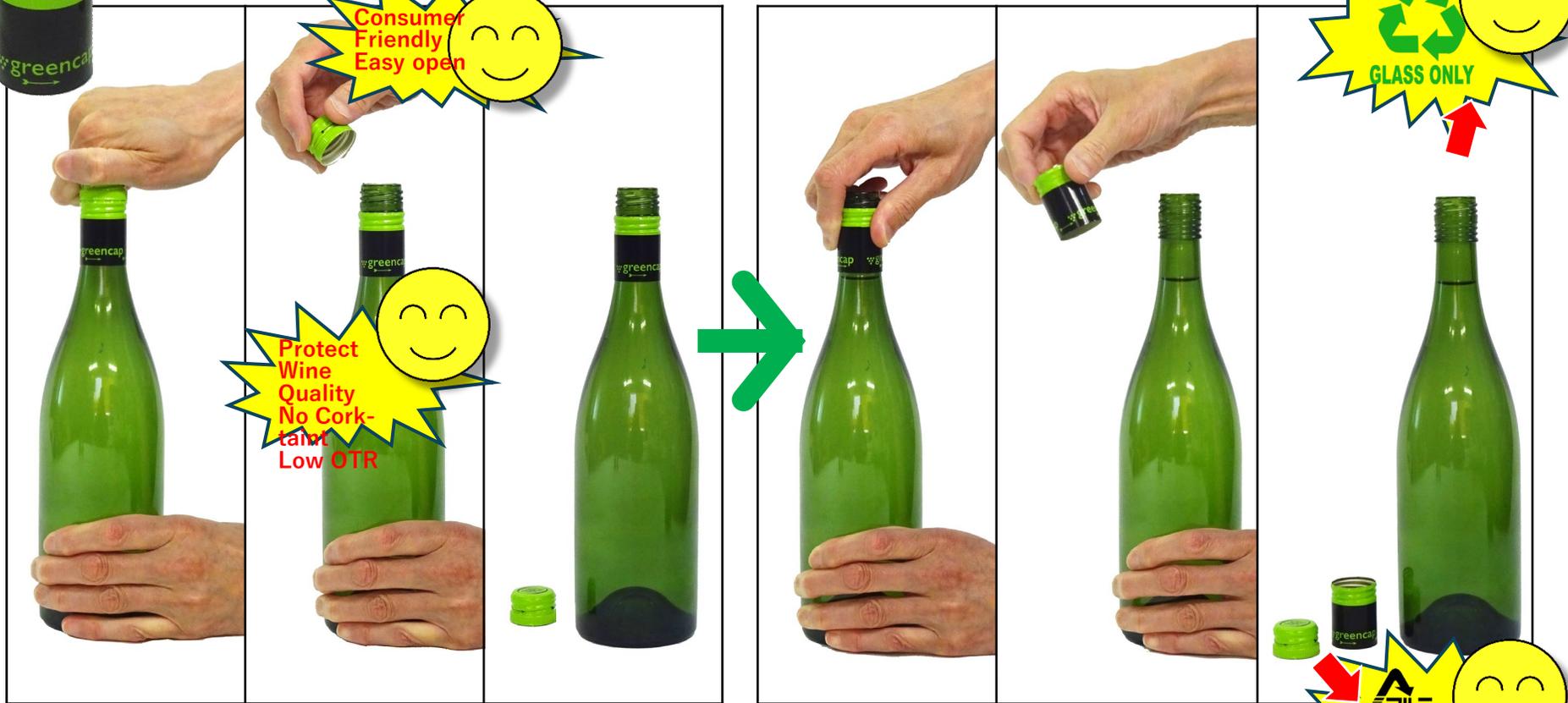
Supplemental
Information
付属資料・きた産業

従来のスクリューキャップ vs グリーンキャップ

Current screw cap vs New Greencap



greencap **NEW!**



- Greencapは、従来の30x60スクリューキャップと同じ開封方法・同じサイズです。
- しかし、ワインを飲み終わった後、スカート部分を手で回すと簡単に取り去ることができます。アルミとガラスの分別回収が可能で、資源のリサイクルに大きく貢献！ 日本マーケットに最適なワインキャップです。
- 酒類のキャップで世界トップシェアのグアラ社が、世界に先駆けて日本で発売。

→ DEMO

グリーンキャップの3つの構成要素： びん、キャパー、キャップ

3 components for Greencap system: Bottle, Capper and Cap



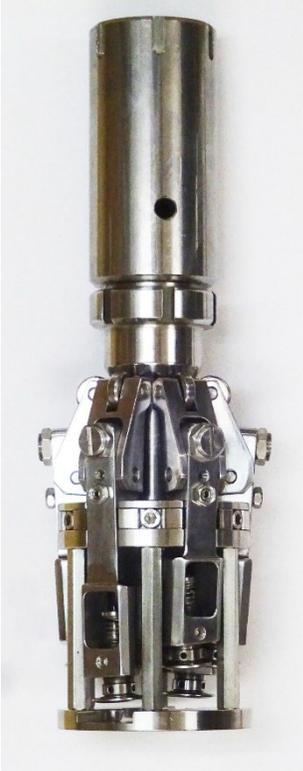
- グリーンキャップをご採用いただくためには、「適応するねじ口のびん」、「専用のキャッピングヘッド」、および、「グリーンキャップ」が必要です。

1 グリーンキャップのびん Bottle

❖ greencap	従来の30x60 screw cap
 <p>上部ねじ = 2条ねじ</p> <p>下部ねじ = 1条ねじ</p>	 <p>ねじ = 1条ねじ (インチ7山)</p> <p>(通常のBVSにはこのビードはありません。グリーンキャップと兼用の胴金型を使用するために設けたものです。)</p> <p>BVS</p>

- グリーンキャップには専用びん口が必要です。上下に2種のねじがあります。
- キャップ部のねじは「2条ねじ」です。日本では酒類のびんで2条ねじはあまり使われていませんが、海外では多くの実績がある規格です。(例：チンザノなど)
- Greencap bottle neck = patent of Guala Closures Group

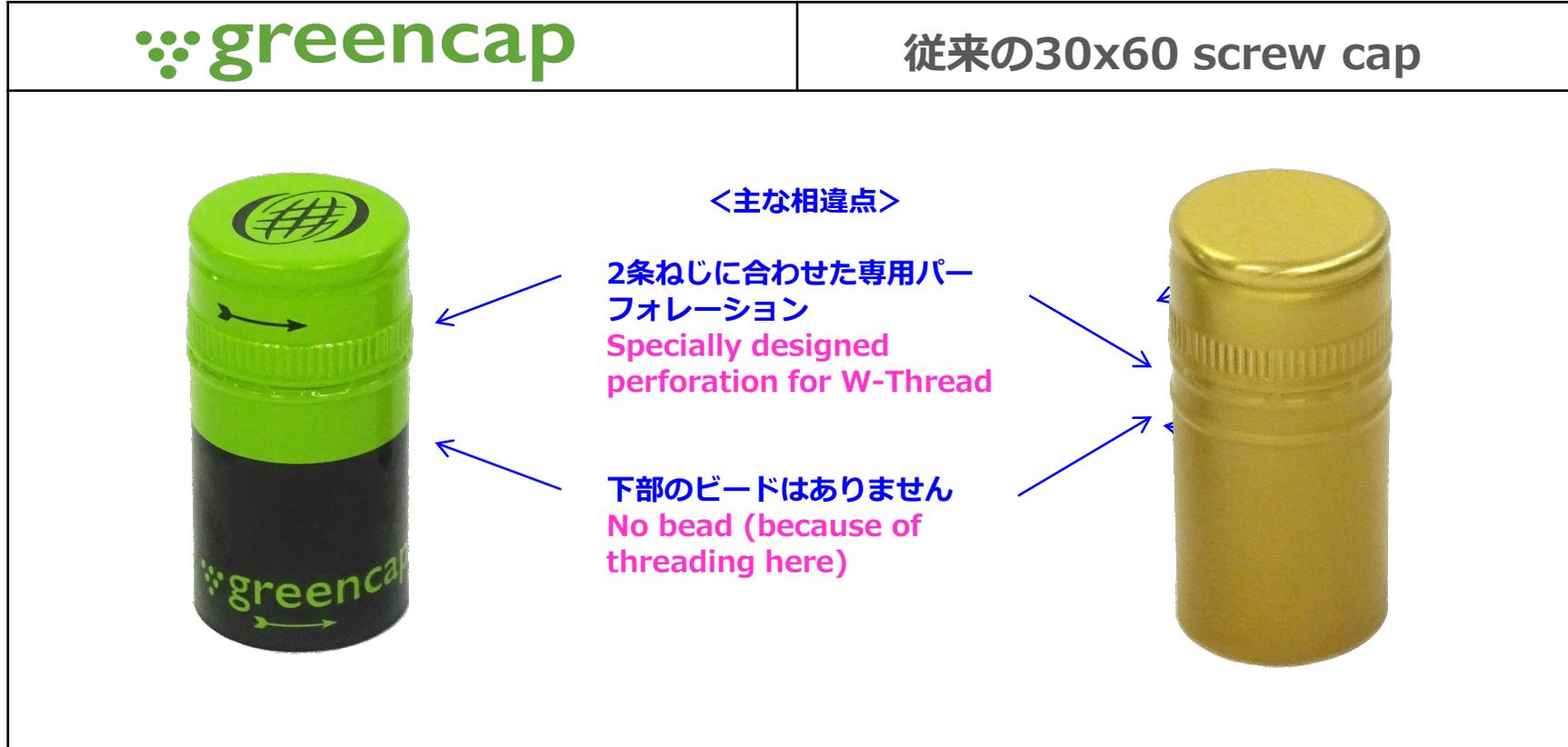
2 グリーンキャップのキャッパー Capping head

	従来の30x60 screw cap
<p data-bbox="682 287 861 368">6-roller head</p>  <p data-bbox="800 962 1072 1129">上部ねじ用 2x2=4ローラー 下部ねじ用 1x2=2ローラー</p>	<p data-bbox="1549 287 1727 368">4-roller head</p>  <p data-bbox="1679 962 1989 1129">スレッド（ねじ用） 1x2=2ローラー タック（スカート用） 1X2=2ローラー</p> <p data-bbox="1337 1129 1467 1153">Zalkinの事例</p>

- グリーンキャップには、6ローラーの専用キャッピングヘッドが必要です。ローラー数は異なりますが、基本構造は従来からあるROキャッパーと同じですから、既存のキャッパーにレトロフィット可能です。
- キャッピングスピードも、従来の30x60キャップとほぼ同じレベルが可能です。
- キャッピングに関する技術サービスは、きた産業が担当します。

→VIDEO

3 グリーンキャップのキャップ Cap



- グリーンキャップは、従来からある30x60スクリューキャップと同じ外径・高さで、外観もほぼ同じですが、専用の設計になっています。必ずグアラ社のグリーンキャップをお使いください。
- 側面の印刷、天面の印刷、天面のエンボス加工などは、従来の30x60スクリューキャップと同じように対応可能です。
- Greencap = patent and registered trade mark of Guala Closures Group